

令和8年度 梅津小学校の学校教育

京都市の学校教育

- 一人一人の子どもを徹底的に大切に教育の推進
- 伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた子の育成

学校教育の基本指針

基本理念 「生きる力」の育成
育成したい資質能力 「伝え合う力」

児童・保護者地域の実態

- 優しく素直で、明るい
・問題解決能力・思考力・活用力・表現力を伸ばしたい
- 学校に協力的
・保護者の参画・支援を高めたい

学校教育目標

『進んで学び、自らの力で未来を切り拓く子ども』

— 伝え合う力を高め、学びを深める学習を通して —

自信をもって話す子

目指す子ども像

考えながら聴く子

みんなのためにがんばる子

誰にでも気持ちのよいあいさつをする子

いのちを大切にする子

目指す教職員像

高い倫理観をもち、自らの専門性を高め、チーム梅津として一丸となって取り組める教職員

目指す学校像

すべての子どもが輝き、全教職員がやりがいをもって、家庭・地域とともにつくる学校

具体的な取組

- 1 学年経営を基盤とする学級経営の充実
- 2 指導法の改善・工夫
- 3 授業の質的改善
- 4 体験活動を軸に、学ぶ喜びを味わえる教育活動の推進
- 5 規範意識の育成
- 6 個を見つめ、個に応じた教育の展開
- 7 家庭学習の充実
- 8 職責の自覚と働き方改革の推進

確かな学力

- ・普通授業の充実（教材研究）めざす資質・能力を育成するため、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を図り、主体的・対話的で深い学びを追究する。
- ・各種調査の結果分析とその活用

豊かな心

- ・道徳教育を推進し、自尊感情を高める。（道徳の学習や縦割り活動の充実）
- ・公共心や公德心、生命を尊重する心を育てる。（総合的な学習の時間や当番活動を通して）

健やかな体

- ・自他（命）を大切にする態度を育成する。（体力向上の取組、早寝、早起き・朝ごはん、給食指導を通して）
- ・校内・校外の安全指導の徹底による危険予知能力を向上させる。（学級活動、校外学習の指導を通して）

学校運営協議会

1期（4月～7月）

2期（9月～12月）

3期（1月～3月）

目標（Plan）夢や希望を高くもつ活動

実践（Do）具体的な活動を展開する

検証（Check）ワンランクアップしているか。良い点、改善点を検証し、次へ活かす。

<キーワード>

「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」
を高める教育